

PLBの概要

- 救命用携帯無線機(PLB:Personal Locator Beacon)は、遭難緊急時の通報のためのCospas-Sarsat衛星を利用した搜索救助システムの一つである。
- Cospas-Sarsat衛星を利用した搜索救助システムは、船舶が遭難した場合に使用する衛星非常用位置指示無線標識(EPIRB:Emergency Position Indicating Radio Beacon)や航空機が遭難した場合に使用する航空機用救命無線機(ELT:Emergency Locator Transmitter)がある。

Cospas-Sarsat衛星を利用した搜索救助システムの概要

Cospas-Sarsat衛星を利用したシステムは、船舶、航空機等が遭難した場合、船舶に搭載されたEPIRB、航空機に搭載されたELTからの遭難警報が衛星を介して業務管理センター(海上保安庁)へ通報され、搜索救助機関(海上保安本部や国土交通省航空局)に通知されるもの。

日本における搜索救助システム導入の現状

- 我が国ではEPIRB及びELTは導入済み
- 個人が使用するPLBは導入されていないが、EPIRB及びELTと比較して小型、軽量、安価なPLBの導入のニーズが高まっている。

PLBの実用化に向けて、必要な技術基準(送信信号の構成等)の策定が必要

Cospas-Sarsat衛星を利用した搜索救助システムのイメージ

